

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



うさぎカレンダー(馬場久美子様)

学習ボランティアの皆さん、今年もありがとうございます！

3学期がスタートして二週間が経ちました。今年も学習ボランティアの皆様にご協力いただき、学校での子ども達への支援を行って頂いています。本当にありがたく、本校にとって力強い応援団です。

クラブ活動の折り紙では、馬場久美子さんが子ども達にアマビエの折り方を教えて下さいました。口を中心にして左右対称に折るポイントを分かりやすく教えられました。子ども達は、折り方の順序をしっかり聞いて上手に折ることができました。馬場さんの特技が生かされ、子ども達の目が輝くクラブ活動を行うことができました。他のクラブでも、ダンスやサッカー、ゴム版などを行い、有田っ子が楽しく活動できました。



馬場さんと折り紙を楽しむ子ども達



寒さに負けずにサッカーをする子ども達

彫刻刀でゴム版を彫る子ども

楽しくダンスをする子ども達と教師

また、朝の読み聞かせでは、ちゅうリップの6人の方々に各学級で本を読んで頂きました。子ども達は、朝のひととき、素敵な読み聞かせで過ごせました。ありがとうございました。

6年生の教室では、テレビでのタレント活動や東京海洋大学客員教授として活躍されている、さかなクンの絵本『ハコフグのねがい』を読まれました。自らの素晴らしさに気付く内容で、子ども達は食い入るように絵本の挿絵を見たり読み聞かせにひたったりすることができました。

読み聞かせボランティア「ちゅうリップ」の皆様、これからも宜しくお願いします。



6年生



5年生



1年生



2年生



3年生



4年生

※絵本の挿絵部分については、著作権の関係上、画像を加工させて頂いています。

社会福祉協議会の皆さん、永尾さん、

ありがとうございました！

先週の水曜日、3年生の総合的な学習の時間に、福祉教育について学びました。その学習ボランティアとして、有田町の社会福祉協議会の方々や、昨年11月まで民生委員児童委員をされていた、永尾勝敏さんに話をして頂きました。社協さんからは、
㊦…普段の ㊧…暮らしを ㊨…幸せにすること だと聞きました。永尾さんからは、民生委員の活動における、地域の方々との関わりを話して頂きました。社協さん、永尾さん、ありがとうございました。この学習は、今週水曜日に、今度は体験を中心に行われます。明日もどうぞ、宜しくお願いします。



6年生、卒業前に地域で学びます！



校長室の展示ケースの中に、多くのすばらしい焼きものがあります。それを見られた学校運営協議会の松尾嘉之委員長さんが「白川の工房で、復興慈母観音像を作られている北川晴敏さんを、小学校を卒業する6年生に紹介したい。」という思いを話され、この取組を行うことにしました。私も有田小に赴任した当初、校区内探訪をして作品や制作の思いに感銘を受けたお一人です。

そこで、今週の金曜日の午後、地域学習として工房にお邪魔し、6年生からの質問に応じて頂く予定です。6年生は、以下のような質問を考え、お会いできることを楽しみにしています。

Q 1 : この作品は、いつ、どのようにして作られましたか。

Q 2 : 作るとき、工夫されたことは、どんなことですか。

Q 3 : 完成するまでに、どのくらいの時間がかかりましたか。

Q 4 : 何かを手本にして作られたのですか。

Q 5 : 細かいところを作るコツは、何ですか。

Q 6 : 作る途中で、集中力は途切れませんでしたか。

Q 7 : なぜ、動物の像の上に観音様を乗せたのですか。

Q 8 : どうして、焼きものづくりを始められたのですか。

Q 9 : 観音像を作るきっかけは、何だったのですか。

Q 10 : 作品名を「復興慈母観音像」にされたのは、なぜですか。

Q 11 : この「復興慈母観音像」に込められた思いは、何ですか。

Q 12 : この「復興慈母観音像」を買いたいという人がいたら、

いくらで売られますか。

実施後の感想も掲載予定です。